

◆資生堂のワークプレイス戦略と F M 部門の使命◆



PEOPLE FIRST

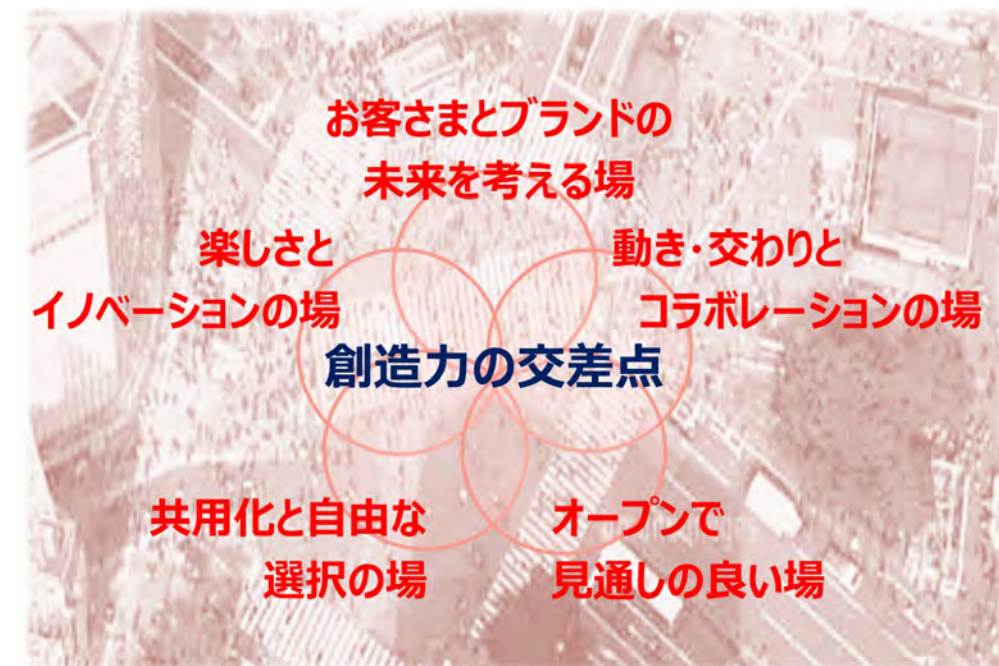
競争力の源泉は“人”と考え、健康で輝き、主体的に活動することで
最大限のパフォーマンスを発揮できるよう“人”を大事にする資生堂の **DNA**

ピープルファーストで、ビューティーイノベーションを起こす場
自ら気づき、自ら動き、お客さまへの新しい価値を生み出すワークプレイス

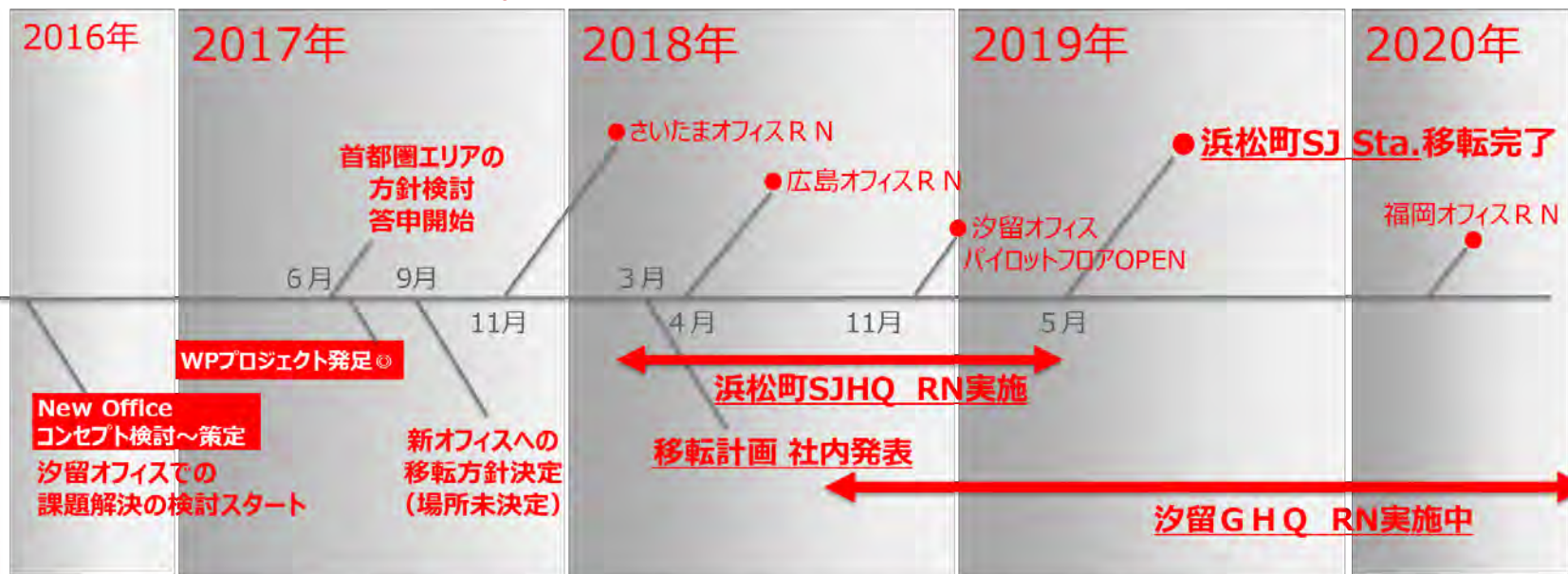
OUR MISSION IS
BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD



資生堂のワークスタイルコンセプト



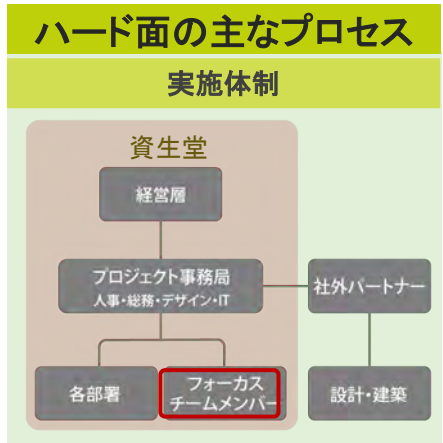
最近のオフィスリノベーション経緯



浜松町オフィスは約7300坪、約2000名の移転を實質約15カ月で実施

- オフィスリノベーションプロジェクトの推進**
(全てA/B/W型オフィスに刷新)
- 2017年 大宮、松本、土浦 (水戸と土浦を統合) 3オフィスの移転再構築
 - 2018年 広島オフィス移転再構築
GHQの全館RNプロトタイプとなるフロア構築
 - 2019年 ファシリティマネジメント部設立
資生堂ジャパンHQオフィス (浜松町) の構築
汐留GHQの全館RNスタート、
 - 2020年 汐留のRN継続、福岡オフィスの移転再構築

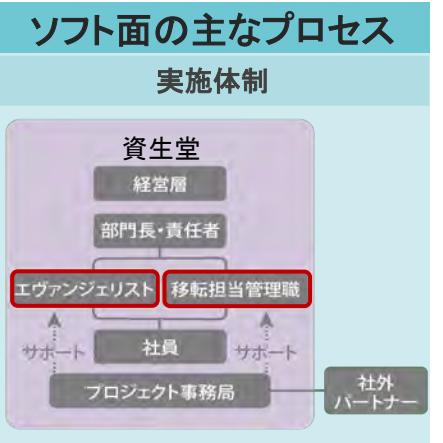
2016年からワークスタイルコンセプトの策定を開始、順次RNをスタート



浜松町オフィス

19年5月の開設
移転後1年を経過し、月次の定性・定量評価と改善活動も実施中

リノベーションはハード面・ソフト面の両面からアプローチし象徴的なスペースに





浜松町S J H Q
執務フロア



浜松町S J H Q
ブランドブース



浜松町S J H Q
スマートリビング



浜松町S J H Q
執務フロア



浜松町S J H Q
執務フロア



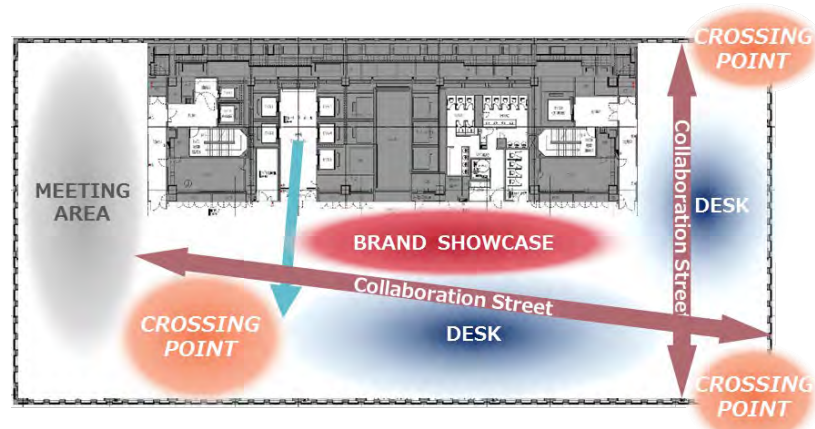
浜松町S J H Q
商品ライブラリー



浜松町S J H Q
23F カフェテリア
番+美



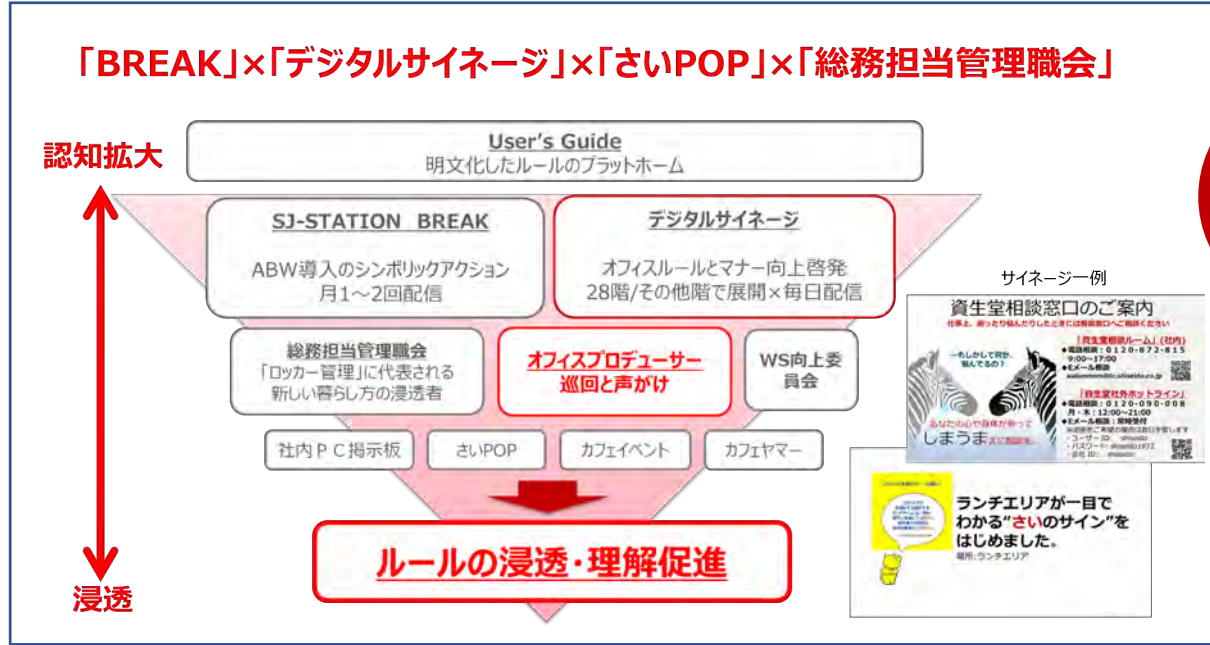
ワークスタイルコンセプト 「創造力の交差点」を実現する 協働と共創のためのさまざまな機能



浜松町S J H Q
9F カフェテリア
CUE



資生堂のオフィスコンシェルジェの活動による理解・浸透策



活動事例

レコードマネジメントによる文章・物品削減の実績

使用スペース縮小によるコスト削減の実現
---百万円/年(概算)

	移転前 (18年7月)	移転後 (19年5月)
文書・物量	13,454.2 fm*	2,825.4 fm (▲79%)
スペース	930.3 坪	191.1 坪
年間コスト	---百万円	---百万円 (▲---百万円)

浜松町オフィス移転における文書数量の推移 (1,850名)

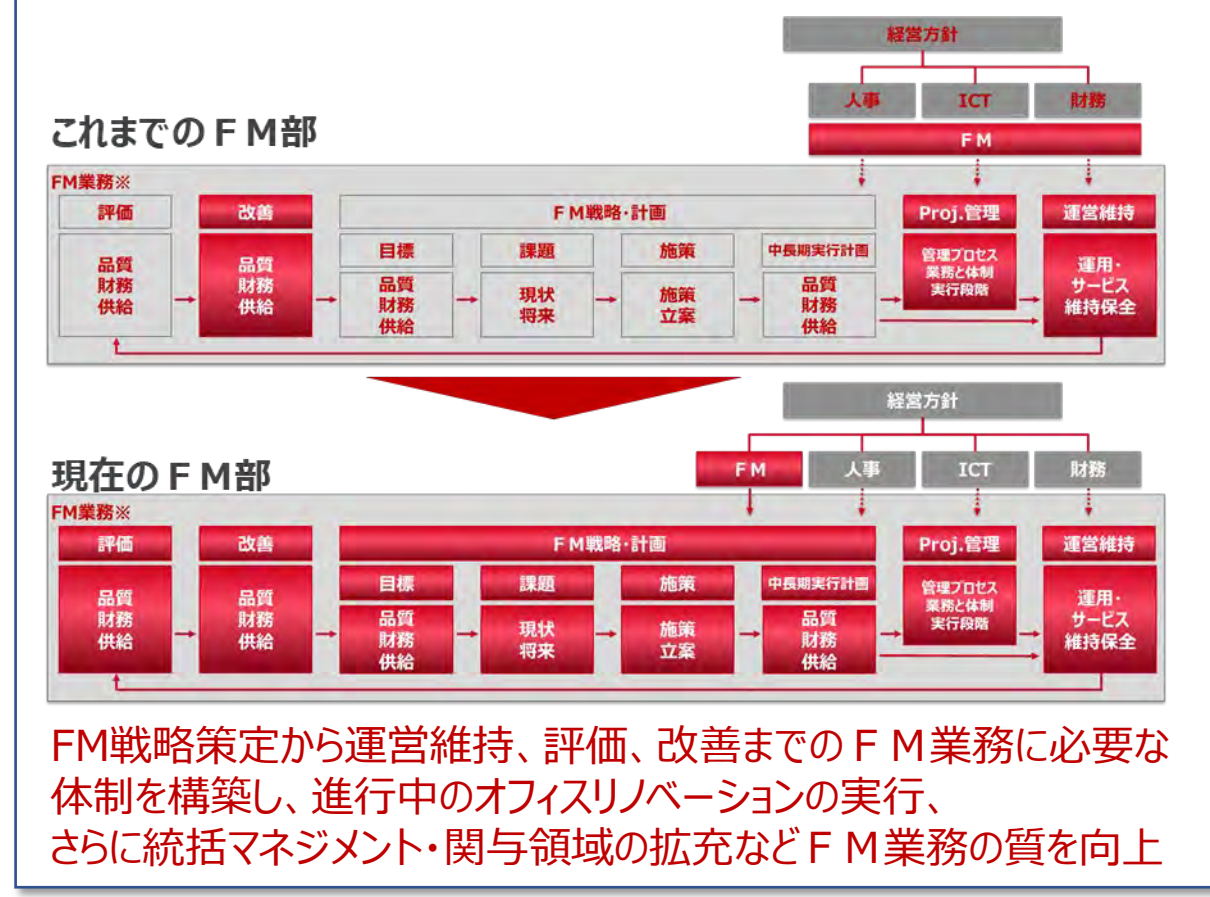
	移転前(18年7月)		移転後(19年5月)	
文書	2,454.18 fm	1.33 fm/person	2,825.4 fm	1.52 fm/person
物品	11,000.00 fm	5.95 fm/person	7.27 fm	1.52 fm/person
合計	13,454.18 fm	7.27 fm/person	2,825.4 fm	1.52 fm/person

▲79%

移転に向けて取り組むことで保管スペース減少分を賃借面積減に織り込んだ

* fm:ファイルメーター。A4サイズの用紙を縦に積み上げた際の高さ

F M業務標準サイクルの定着化へ



FM統括業務の定着、レベル向上を強力に進めFM戦略を複合して推進、中長期に「進化」をはかることで経営貢献と社員満足向上の両立を実現する

成果

取組成果と経営貢献・社員満足度向上の両立

ブランド価値	資生堂らしさ・楽しい雰囲気	創造性の喚起
Before: 3.3	Before: 3.6	Before: 3.4
After: 4.8 (1.5pt UP!!)	After: 4.8 (1.2pt UP!!)	After: 4.6 (1.2pt UP!!)

1人あたりの収納量 約79%削減 (7.27fm→1.5fm)	物量約 172 t削減 段ボール1箱20kg=約8,600個分	営業車 約47%削減 (177台→移転時113台、現在93台)
業務効率化により 約-億円/年 のコスト削減 (文書検索時間をコスト換算)	文書保管スペース 約--億円/年 の削減 賃借オフィススペースから換算	社内会議室を活用し 約--億円/年 外部会議室利用料(みなし)を抑制

社員満足度 → 0.75pt UP!!	イノベーション → 93% 創造性を喚起するオフィス環境となった	コスト削減 → 約一億円 コスト削減
----------------------------	---	---------------------------